

ガイドラインとりまとめイメージ

内閣官房 水循環政策本部事務局
2024年8月30日



水循環ロゴマーク

■タイトル案

「災害時地下水活用ガイドライン（案）」

■主な対象

災害用井戸等の取り組みを行う地方公共団体担当者

■ガイドラインの体裁

- ・「枠書き方式」とし、情報を詰め込みすぎず、分かりやすさ、見やすさに留意してとりまとめる
- ・1小項目に対して1～2ページに収め、参考事例なども含め40～50ページ程度とする

■ガイドラインの提供方法

- ・内閣官房水循環政策本部事務局HP
- ・白パン印刷（都道府県への配布）
- ・地下水マネジメント研究会での紹介

項目名

概要、ポイント

- 内容説明.....
-
-
-
-

説明写真、事例等

【ガイドライン本編案】

■ 総説

- ・ガイドラインの目的
- ・ガイドラインの適用範囲
- ・留意事項

■ 私たちの暮らしと地下水

- ・地下水とは（普段使いのイメージ）
- ・代替水源としての地下水（井戸・湧水ほか）

■ 地下水利用にあたっての事前検討

< 既存井戸 >

- ・既存井戸の把握の方法
- ・既存井戸の確認すべき情報

< 新設井戸 >

- ・新設井戸設置にあたり確認すべき情報

< 共通 >

- ・災害用井戸の設置に適した場所の判定

■ 災害用井戸登録にあたっての確認(登録条件)

- ・災害用井戸として必要な構造
- ・平常時に必要な点検・維持管理

■ 災害応急用井戸登録等取扱要領の策定

- ・登録有効期限、更新・登録解除
- ・個人情報取扱、位置情報等の公表
- ・日常管理（衛生、給水、その他）
- ・災害時運用管理（周知、衛生、給水、電気代、その他）
- ・取扱要領の策定

■ 災害用井戸の登録手順

- ・関係者との調整、公募
- ・登録方法
- ・更新、解除方法
- ・周知（公表）方法

■ その他

- ・地下水マネジメントの必要性（平常時からの実態把握）
- ・地下水利用にあたっての留意事項（条例等）
- ・普及推進方策事例
- ・補助制度（独自の制度事例、既存制度）

【ガイドライン参考事案】

■ 令和6年能登半島地震での活用事例

- ・奥能登地方における井戸分布
- ・既存井戸活用事例
- ・井戸新設事例
- ・雨水、河川水活用事例